



ロータリーは
機会の扉を開く

国際ロータリー2590地区

KAWASAKI ASAO ROTARY CLUB

川崎麻生ロータリークラブ

会長 蓬田 忠

幹事 川崎 航



大矢 紀

第1320回 例会記録 2020年9月18日(金) S.A.A.委員長 中山 隆弘

【開会点鐘】蓬田 忠 会長 【S.A.A.】宇津木 茂夫 委員

【例会場】ホテルモリノ

【ソング】ロータリーソング『我等の生業』

【ゲスト・ビジター紹介】 蓬田 忠 会長

◆栗田 将弥(くりた まさや)様 (ご見学)



【会長報告】

蓬田 忠 会長

1. ガバナー事務所より

○9月11日(金)ガバナー公式訪問
問対応へのお礼状が届く。

○地区R財団セミナー開催の案内。
10月7日(水)15:00~17:30
ホテル プラム

○第49回ロータリー研究会第2部へのお誘いが届く。
11月25日(水) 20:00~ ZOOMによるオンライン
ドイツのクナークRI会長とライブ

○2022年規定審議会への制定案提出期日を
2020年10月31日迄延長のお知らせが届く。

○第7回日台ロータリー親善会議福岡大会 開催中止のお知らせ。



2021 台北ロータリー国際大会



2. R米山記念奨学会より、“ハイライトよねやま”のご案内。
3. 地区米山奨学金増進副委員長 小又様より、10月米山
招聘卓話者のご連絡が届く。
卓話者:米山学友委員長
おのべ かおる
小野邊 薫様 (横浜あざみロータリークラブ)
4. 神奈川県共同募金会より“赤い羽根”共同募金への協
力お願いが届く。

【幹事報告】

川崎 航 幹事

【お知らせ】●2021年台北国際大会のパンフレットを親松
直前会長よりいただきましたので、卓上資料として置いてあ
ります。興味のある方はお持ち帰り下さい。

●先週のガバナー公式訪問の写
真を大野会員より人数分いただき
ました。



【出席委員会】

円城寺 広明 委員長

例会	会員	出席	欠席	修正	出席率
1320回	32	22	10		68.8%
1319回	32	24	8	2	81.3%
1318回	32	23	9	3	81.3%

第1321回例会 9月25日(金) 会員卓話

琴平会館

第1322回例会 10月 2日(金) 定例理事会、招聘卓話

ホテルモリノ

第1323回例会 10月 9日(金) 招聘卓話

ホテルモリノ

【例会日】第1・2金曜日 12:30~13:30 【例会場】ホテルモリノ 新百合丘7F TEL: 044-953-5111
【例会日】第3・4金曜日 12:30~13:30 【例会場】百合ヶ丘カントリー倶楽部2F TEL: 044-966-1300
※第5金曜日 休会または移動例会、他 連絡先: 川崎麻生ロータリークラブ事務所 TEL: 044-951-1322

【各委員会寄付】

委員会	第1320回(件数)	合計
ニコニコ委員会	20件	¥20,000
ロータリー財団委員会	1件	¥3,000
米山記念奨学委員会	1件	¥3,000

【ニコニコ委員会 メッセージ】

森 啓伊 委員長

◇蓬田忠会長【栗田様ようこそ。本日宜しくお願ひ致します】

◇川崎航幹事【同上】

◇大野勉会員

【明日からあてのない旅に出ます】

◇梶俊夫会員【鈴木憲治さん国税局

長賞受賞おめでとうございます】

◇青戸慶太会員 ◇碓井美枝子会員

◇宇津木茂夫会員 ◇梅澤馨会員 ◇円城寺広明会員

◇親松明会員 ◇木村良三会員 ◇佐藤達弥会員

◇鈴木昭弘会員 ◇鈴木憲治会員 ◇鈴木豊成会員

◇森啓伊会員 ◇門間亜砂子会員 ◇山下俊也会員

以上、ご協力ありがとうございました。

【ロータリー財団委員会 メッセージ】 宇津木 茂夫 委員長

◇鈴木豊成 会員

ご協力有難うございました。



宇津木 茂夫 R財団委員長



梅澤 馨 米山記念奨学委員長

【米山記念奨学委員会 メッセージ】

梅澤 馨 委員長

◇鈴木豊成 会員

ご協力有難うございました。

※来月10月は米山月間です。宜しくお願いいたします。

【米山記念奨学委員長会議 報告】 川崎 航 幹事

9月4日にソシア 21 で開かれた委員長会議に梅澤委員長の代理で出席しました。初めてズームでの参加で、会議を見させて頂きました。

しかしシステムの状態が悪くハウリングがおきていて、前半は聞えない状態でした。ただ、電車などで移動しながら使えるので、将来的には良い方法だと思いました。

米山選考委員会からの発表で、米山記念奨学事業の使命として、将来日本と世界とをつなぐ架け橋となって国際社会で活躍し、ロータリーの良き理解者となる人材の育成です。ロータリー米山記念奨学会は優秀な留学生を育てるということですが、



〈ロータリー米山記念奨学事業〉資料より抜粋

米山奨学事業の概要

- 日本のロータリー独自の事業（日本全国34地区の合同活動）
- 日本で学ぶ外国人留學生の支援（公益財団法人を設立し運営）
- 世話クラブ・カウンセラー制度で交流を重視

奨学生数の決定と選考

採用基準（全国統一）

- 勉学への意欲、人物面・学業面が優秀、将来日本との懸け橋になりうる人材
- 家庭状況、経済状況は評価対象外

将来の目的	交流への熱意	人柄	コミュニケーション能力	その他
-------	--------	----	-------------	-----

当地区の米山奨学生



寄付実績（個人平均）

	当地区	全国平均
個人平均寄付額	28,210円	15,828円
-普通寄付金	5,513円	4,828円
-特別寄付金	22,697円	11,000円

学友会（国内33、海外9）



奨学生数は寄付で決まる



“優秀”とはどのような学生か、についてお話がありました。

それは、学業に対する熱意や文化の理解、コミュニケーション能力、意欲や能力に優れていること、ということです。

毎年多くの米山奨学生が来日し、専門的な勉強をされ、優秀な結果を残されて日本との懸け橋になられています。日本国内に2300のロータリークラブがあるが、各クラブが留学生のお世話をしています。留学生は世話クラブの例会に出席して、積極的に交流し、相互理解を深めることを学びます。

当クラブでは今年是中国から徐 菁一さんが来られ、月1回は例会に出席されています。明るい方で優秀な学生です。

ところで、地区の寄付目標ですが、ガバナーの方からも積極的に起こって頂きたいということです。

10月の米山強化月間には、更に寄付をお願いいたします。

11月13日には徐さんの卓話があります。例会に来られた際は、積極的に対話をしていただきたいと思います。

◆台北ロータリー国際大会について

親松 明 会員

来年の台北で行われるロータリー国際大会のチラシをテーブルに置きましたので、ご覧ください。過去に行われた台北大会には何名か参加しました。川崎百合丘 RCの方々と一緒に10名以上の参加を募集しています。同行希望の方はお申し出ください。



【四つのテスト】

親松 明 会員

【閉会点鐘】

蓬田 忠 会長

【会報委員会】

鈴木 眞一 委員長

◇文責：長瀬 敏之 委員

◇写真：大石 佳 委員